

十 日 市

《小 中》

小中字十日市は広い字であるが、菅田の南の一帯を村人たちは十日市と呼んでいる。十日の日に市を開いた所だともいわれている。いつ頃かは分らない。

最近、ここを開田したところ、沢山の土器の破片が出たので、やはり昔は屋敷があつたのであろう。こここの古い道をつないで見ると、平藤内—古屋敷—十日市、さらに山一つ越えて北に行くと、上小中の麦久内入（長者伝説地）につながつてゐる。



小中 古屋敷跡

（話者 古川 明）